



## ことばの意味を伝える

子どもたちは、今までたくさんのことばを覚えてきました。  
最初は、形から言葉を使い始めます。

朝起きたら「おはよう」  
ごはんを食べる前は「いただきます」  
食べ終わったら「ごちそうさま」  
でかけるときは「いってきます」  
誰かに何かしてもらったときは、「ありがとう」  
してはいけないことをしたときは、「ごめんなさい」  
遊びに入りたいときは、「まぜて」

子どもたちは、日々ことばを使って、友だちと、関わっている大人、コミュニケーションをとっています。

大人は、「まぜてっていわれたら、いいよっていうんだよ」と伝えています。が、いつも「いいよ」とは、限らないはずですが、だけど、「いいよ」って言うように言われています。そこに不都合がおこってきます。嫌なのに入ってきた・・・

そうなんです、「まぜて」といわれたら、「いいよ」と「だめ」と二通りの答えがあることを伝えていないことが多いのです。

「だめ」は、言っではいけない言葉のように大人は伝えますが、「だめ」は大切なことばです。自分を守るために必要なことばです。そして、相手を大切に思うための言葉でもあるのです。

「だめ」の理由を相手に伝えなければいけません。「だめ」といわれたら、なぜ「だめ」なのか尋ねなければいけません。お互いの気持ちを伝えあうためのことばです。

子どもたちにことばの正しい使い方を伝えていかなければいけない時期です。大人が気をつけて伝えていければと思います。

「ありがとう」も「ごめんなさい」も感謝の気持ち、謝罪の気持ちがあって初めて、生きる言葉です。

今、子どもたちの会話を聞いて、「ごめんなさい・・・は」「ありがとう・・・は」と相手に「ごめんなさい」や「ありがとう」を強制することばがでてきています。『ありがとうやごめんなさいは感謝の気持ちや謝罪の気持ちがあるときに伝える言葉だよ。』ということ伝えていきます。相手を思いやる気持ちがあって活かされることばを大切に使用していきたくて思います。

基本保育時間は、  
7:30~18:30 です。  
7:00~7:30、  
18:30~19:00  
の利用の場合は、  
お知らせください。

### <お知らせ>

- 保育室の携帯電話がスマホになりました。  
公式アカウントのラインを作りました。  
アカウントを知っている人しか見ることが出来ません。  
スマホが使えるようになってからは、日々の子どもの様子を写真を使ってお伝えしています。  
保育室からの配信は一斉配信になりますが、返信されたメッセージの保育室からの返信は、個人になります。ご連絡、ご相談などは、公式アカウントのラインを利用いただいても一対一のやり取りになります。  
ご利用ください。尚、スマホにまだ不慣れなもので、ご迷惑をおかけすることもあるかとおもいますが、ご了承ください。

